3月定例会質疑

費用対効果を検討し効率的な財政運営を

3月定例会質疑では、事業の費用対効果や、効率的で長期持続的な財政運営を図るための措置など、議員からさまざまな意見や指摘が出されました。
その中の一部を紹介します。

プレミアム商品券の減額要因は

門馬 巧 議員

プレミアム付き商品券事業の委託費が大幅に減額されていますがこの要因は何ですか。

猪狩産業振興課長

当初、プレミアム付き商品券の発行部数については3万セットを見込んでいましたが、これまでの実績を踏まえて2万セットに見直して事業を展開したため、業務運営委託料についても見込んでいた額より少なくなりました。

警戒パトロールの減額要因は

門馬 巧 議員

警戒パトロールの費用が大きく減額されていますが、主な要因は何ですか。

猪狩産業振興課長

町内での安心安全な生活と、更なる町民の帰還促進を図るため、復興庁の補助金を活用し、警備業法に基づく認定された事業者で警戒パトロールの業務を委託する予定だったため、元年度に比べて大幅な増額となりました。

しかし、復興庁より過大な事業内容ではないかとの指摘があり、それまで行っていた事業内容によって委託することになったことが減額の要因になりました。

青いランプのパトロール車両（下北迫）

パークゴルフでにぎわう二ツ沼公園（下北迫）

振興公社の利益還元を

門馬 巧 議員

3月5日に行われた二ツ沼総合公園の指定管理者である広野町振興公社の第7回取締役会の資料を見たところ、平成31年度から令和2年3月31日までの間で約645万円の利益があったとのことでした。
この利益は町の方に返納するべきと思いますがいかがですか。

小松復興企画課長

振興公社独自で事業を行って売り上げを上げている部分がありますす。
当然、指定管理料の削減について検討すべきところもあろうかと思いますが、企業のやる気をそがないような形を担保しつつ、今後の指定管理料等も検討したいと思います。

折返線工事の効果あるか

門馬 巧 議員

折返線道路改良舗装工事については、受益者数が少ないことや地形等の条件に照らして費用対効果が低いと思いますが、工事の目的、直接的受益者戸数を伺います。
また、地域住民へ適切に説明をしていますか。

遠藤町長

折返線周辺には、10戸前後の家屋、20人ほどの住民の方々がおられます。
消防車や救急車などの緊急車両が進入できない事案があったこと、緊急避難が必要になった場合を想定し、住民の命を守るための道路を作ることは重要であると考えます。

林総務課長

地区の説明会を行い、十分な理解を得られていると考えています。

国道6号との接点（下北迫）